



新年のご挨拶

システナ健康保険組合
理事長 森下 緑

各種健診や健康づくり事業を ご活用ください

あけましておめでとうございます。

被保険者ならびにご家族のみなさまにおかれましては、清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より当健康保険組合の事業運営につきまして多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

健康保険組合を取り巻く状況ですが、少子高齢化に歯止めがかからず、2025年には団塊の世代がすべて75歳以上の後期高齢者となることなど、取り巻く環境は年々厳しさを増しております。

一方で、新型コロナウイルスの流行を契機に、政府は医療分野のデジタル化推進を本格化しております。本年4月からはオンライン資格確認を原則義務化し、2024年秋を目前に現行の健康保険証を廃止し

て、マイナンバーカードとの一体化をめざすこととなりました。あわせて、マイナンバーカードの保険証利用促進のため、医療機関等での導入加速化に向けた取り組みが強化されています。さらに、オンライン資格確認システムを利用した電子処方箋の運用も本年1月より開始となり、医療のデジタル化による医療費適正化、サービスの効率化・質の向上に向けた改革が進められています。

当健康保険組合も、データを活用した効率的・効果的な保健事業をさらに推進してまいります。何と云っても組合員のみなさまの日々の健康維持・管理が、この取り巻く状況の最大の解決策となります。

みなさまにおかれましては、当健康保険組合が実施する特定健診・特定保健指導をはじめとする各種健診、システナなんでも



健康相談ダイヤル、常備薬斡旋などの健康づくり事業を積極的にご活用ください。また、運動の習慣づけや禁煙など日々の健康づくりに留意され、ジェネリック医薬品やリフィル処方箋のご利用など医療費節減にご協力いただければ幸いです。

結びに、本年がみなさまにとつて実り多き一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。